

今、できることを！

せっかく学校が再開したと思っていたのもつかの間、再びの臨時休業、そして延長……。子供達も保護者の皆様も残念な思いと心配の中で日々を過ごしておられることと察します。教職員も、子供達とやりたいことがいっぱいある中で、同様にもどかしい気持ちで過ごしています。とはいえ、何かできるようになる時が来るのを待っているだけではられません。今、できることを考え、やっていくことが大切だと考えます。

このような時だからこそできること。学校という場で先生や友達から直接学ぶことが難しい時だからこそできること。それは、子供達の主体性を育てるということではないでしょうか。



そこで、先生達は、1週間というスパンで子供達が自主的に学べるように計画を立て、どのように課題を組んでいけば子供達の学びが止まることなく進んでいくかを考えました。もちろん、自力で課題を解決することは難しいと思います。しかし、学校での授業においては、すぐに先生や友達の答えを頼りに受け身でいた子供であっても、一人で勉強するとなると、問題をしっかりと読み解き把握しないとできません。こういう時こそ、「三坂地っ子あいうえお」の『う』…「うんと考える」の出番です。

本日、5月8日、子供達は、1週間分の新たな課題を受け取りました。一人で進めるには、難しいかもしれませんが、課題を解決して自分を成長させようとする力が付くチャンスと前向きにとらえましょう。保護者の皆様におかれましては、子供達の「チャレンジしてみよう」という気持ちを応援し、そのために、生活のリズムを整えていただくようご協力をお願いします。

学校においても、質問日を設けたり、提出された課題をチェックしたりしながら、一人一人の学習状況をしっかりと把握していきたいと考えています。この時期を共に乗り越えていきましょう。

